

2020年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2020年8月7日

上場会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ 上場取引所 東
 コード番号 6464 URL http://www.tsubaki-nakashima.com
 代表者（役職名）取締役兼代表執行役社長CEO（氏名） 廣田 浩治
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役副社長CFO（氏名） 小原 シェキール（TEL）06-6224-0193
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 2020年9月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト向け）
 （百万円未満四捨五入）

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	24,018	△32.4	1,326	△70.2	990	△74.9	692	△75.9	693	△75.8	△912	—
2019年12月期第2四半期	35,519	△8.7	4,442	△17.7	3,936	△18.7	2,870	△18.4	2,868	△18.4	659	△33.7
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2020年12月期第2四半期	17.19				17.19							
2019年12月期第2四半期	71.59				70.38							

(参考) EBITDA 2020年12月期第2四半期 3,023百万円 (50.8%減) 2019年12月期第2四半期 6,148百万円

EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費。なお、EBITDAは金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外となっております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	128,393	43,315	43,284	33.7
2019年12月期	135,156	45,878	45,846	33.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	40.00	—	41.00	81.00
2020年12月期	—	10.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	41,063,000株	2019年12月期	41,063,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	720,368株	2019年12月期	733,668株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	40,337,772株	2019年12月期2Q	40,060,867株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症のグローバル規模での拡大により世界経済が急速に減速、自動車生産台数や工作機械受注が大きく減少し、極めて厳しい状況となりました。

このような経営環境のもと、従来継続して進めてまいりましたコスト改善に加え、緊急コスト対策を行い、売上の急激かつ大幅な変動に対する一定の下支えを実現しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は、前年同四半期比32.4%減の24,018百万円となり、営業利益は前年同四半期比70.2%減の1,326百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期比75.8%減の693百万円となりました。

このような環境下、当社グループは、従業員及び家族の安全確保をベースに、供給責任を始めとするお客様へのサービスを維持向上すべく事業を行ってまいりますとともに、現在起こっている世界的な事業環境の非常に大きな変化が長く続き、将来に亘り従来と異なる経営環境が出現するという認識のもと、当社グループを成長軌道に復する取り組みに注力してまいります。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

プレジジョン・コンポーネントビジネス

プレジジョン・コンポーネントビジネスの売上収益は、前年同四半期比31.1%減の22,230百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比64.6%減の1,321百万円となりました。

リニアビジネス

リニアビジネスの売上収益は、前年同四半期比41.7%減の1,787百万円となりました。セグメント損失（営業損失）につきましては、売上収益の減少等により前年同四半期比500百万円の減益となり、4百万円となりました。

その他

その他では、主に不動産の賃貸などを行っておりますが、前期において主要な賃貸不動産を当社グループ外に売却しております。その結果、売上収益は、前年同四半期比99.6%減の1百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比95.5%減の9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前期末に比べ4,571百万円減少し50,965百万円となりました。これは主に営業債権及びその他の債権が3,009百万円、現金及び現金同等物が2,200百万円減少したことによります。

非流動資産は前期末に比べ2,192百万円減少し77,428百万円となりました。これは主に有形固定資産が1,605百万円減少したことによります。

流動負債は前期末に比べ4,877百万円増加し21,472百万円となりました。これは主に借入金が8,567百万円増加し、未払法人所得税等が1,907百万円、営業債務及びその他の債務が1,056百万円、その他の流動負債が727百万円減少したことによります。

非流動負債は前期末に比べ9,077百万円減少し63,606百万円となりました。これは主に借入金が8,974百万円減少したことによります。

資本は前期末に比べ2,563百万円減少し43,315百万円となりました。これは主に利益剰余金が959百万円、その他の資本の構成要素が1,604百万円減少したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は14,746百万円と前連結会計年度末と比べ2,200百万円の減少となりました。当第2四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは377百万円の収入となりました。主な要因は、税引前四半期利益が990百万円となり、減価償却費及び償却費1,697百万円、営業債権及びその他の債権の減少2,671百万円などのキャッシ

ユの増加要因があった一方で、営業債務及びその他の債務の減少920百万円、たな卸資産の増加888百万円、法人所得税等の支払額2,542百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは544百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出447百万円と無形資産の取得による支出128百万円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,883百万円の支出となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出2,967百万円、配当金の支払額1,654百万円、リース負債の返済による支出158百万円、長期借入金の返済による支出78百万円、短期借入れによる収入2,974百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症のグローバル規模での拡大による経済・市場への影響が長期化しつつあり、自動車生産台数や工作機械受注の先行きは厳しい状況が続くと予測されます。

経済活動は段階的に再開されつつありますが、同感染症の拡大収束時期や影響の程度など、先行きの不透明感がなお強く、現時点においてその具体的な影響額を合理的に算定することは困難であることから、業績予想を引き続き未定とし、算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	16,946	14,746
営業債権及びその他の債権	12,972	9,963
たな卸資産	24,576	25,077
その他の流動資産	1,042	1,179
流動資産合計	55,536	50,965
非流動資産		
有形固定資産	32,896	31,291
無形資産及びのれん	45,944	45,378
その他の投資	292	264
繰延税金資産	377	392
その他の非流動資産	111	103
非流動資産合計	79,620	77,428
資産合計	135,156	128,393
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,544	3,488
借入金	5,715	14,282
未払法人所得税等	2,483	576
その他の流動負債	3,853	3,126
流動負債合計	16,595	21,472
非流動負債		
借入金	62,995	54,021
退職給付に係る負債	2,855	2,821
繰延税金負債	2,674	2,441
その他の非流動負債	4,159	4,323
非流動負債合計	72,683	63,606
負債合計	89,278	85,078
資本		
資本金	16,831	16,831
資本剰余金	11,100	11,062
自己株式	△1,439	△1,400
その他の資本の構成要素	△6,665	△8,269
利益剰余金	26,019	25,060
親会社の所有者に帰属する持分	45,846	43,284
非支配持分	32	31
資本合計	45,878	43,315
負債及び資本合計	135,156	128,393

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)
売上収益	35,519	24,018
売上原価	27,410	19,852
売上総利益	8,109	4,166
販売費及び一般管理費	3,719	2,863
その他の収益	118	32
その他の費用	66	9
営業利益	4,442	1,326
金融収益	19	76
金融費用	525	412
税引前四半期利益	3,936	990
法人所得税費用	1,066	298
四半期利益	2,870	692
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,868	693
非支配持分	2	△1
四半期利益	2,870	692
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△47	△19
純損益に振り替えられない項目の合計	△47	△19
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△2,140	△1,583
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△56	76
ヘッジコスト	32	△78
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	△2,164	△1,585
税引後その他の包括利益	△2,211	△1,604
四半期包括利益	659	△912
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	659	△911
非支配持分	0	△1
四半期包括利益	659	△912
1 株当たり四半期利益		
基本的 1 株当たり四半期利益(円)	71.59	17.19
希薄化後 1 株当たり四半期利益(円)	70.38	17.19

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)
売上収益	17,336	9,792
売上原価	13,404	8,200
売上総利益	3,932	1,592
販売費及び一般管理費	1,869	1,264
その他の収益	41	10
その他の費用	55	3
営業利益	2,049	335
金融収益	14	16
金融費用	351	296
税引前四半期利益	1,712	55
法人所得税費用	488	54
四半期利益	1,224	1
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,223	2
非支配持分	1	△1
四半期利益	1,224	1
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△56	27
純損益に振り替えられない項目の合計	△56	27
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△2,110	67
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△17	83
ヘッジコスト	△47	32
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	△2,174	182
税引後その他の包括利益	△2,230	209
四半期包括利益	△1,006	210
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△1,006	210
非支配持分	△0	△0
四半期包括利益	△1,006	210
1 株当たり四半期利益		
基本的 1 株当たり四半期利益(円)	30.43	0.05
希薄化後 1 株当たり四半期利益(円)	29.91	0.05

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年1月1日 残高	16,621	10,823	△1,439	0	85	△4,414	△1,259
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△47	△2,138	△56
四半期包括利益	—	—	—	—	△47	△2,138	△56
株式の発行	179	177	—	△0	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△1	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	49	—	0	—	—	—
所有者との取引額等合計	179	226	△1	△0	—	—	—
2019年6月30日 残高	16,800	11,049	△1,440	0	38	△6,552	△1,315

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2019年1月1日 残高	174	△5,414	24,462	45,053	27	45,080
四半期利益	—	—	2,868	2,868	2	2,870
その他の包括利益	32	△2,209	—	△2,209	△2	△2,211
四半期包括利益	32	△2,209	2,868	659	0	659
株式の発行	—	△0	—	356	—	356
剰余金の配当	—	—	△1,597	△1,597	—	△1,597
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	0	—	49	—	49
所有者との取引額等合計	—	△0	△1,597	△1,193	—	△1,193
2019年6月30日 残高	206	△7,623	25,733	44,519	27	44,546

(単位：百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	16,831	11,100	△1,439	0	69	△5,906	△1,079
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△19	△1,583	76
四半期包括利益	—	—	—	—	△19	△1,583	76
株式の発行	—	△0	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	39	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△38	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△38	39	—	—	—	—
2020年6月30日 残高	16,831	11,062	△1,400	0	50	△7,489	△1,003

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2020年1月1日 残高	251	△6,665	26,019	45,846	32	45,878
四半期利益	—	—	693	693	△1	692
その他の包括利益	△78	△1,604	—	△1,604	0	△1,604
四半期包括利益	△78	△1,604	693	△911	△1	△912
株式の発行	—	—	—	△0	—	△0
剰余金の配当	—	—	△1,652	△1,652	—	△1,652
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	39	—	39
株式報酬取引	—	—	—	△38	—	△38
所有者との取引額等合計	—	—	△1,652	△1,651	—	△1,651
2020年6月30日 残高	173	△8,269	25,060	43,284	31	43,315

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,936	990
減価償却費及び償却費	1,705	1,697
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25	△22
受取利息及び受取配当金	△14	△17
支払利息	406	393
為替差損益(△は益)	228	107
固定資産売却損益(△は益)	△1	△1
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△794	2,671
たな卸資産の増減額(△は増加)	△742	△888
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△15	△920
その他	△381	△709
小計	4,353	3,301
利息の受取額	11	13
配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△405	△399
法人所得税等の支払額	△1,038	△2,542
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,925	377
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△697	△447
有形固定資産の売却による収入	1	28
無形資産の取得による支出	△141	△128
その他	0	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△837	△544
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,719	2,974
短期借入金の返済による支出	△700	△2,967
長期借入金の返済による支出	△8,578	△78
リース負債の返済による支出	△130	△158
新株予約権の行使による収入	358	—
配当金の支払額	△1,597	△1,654
自己株式の取得による支出	△1	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,929	△1,883
現金及び現金同等物に係る換算差額	△206	△150
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,047	△2,200
現金及び現金同等物の期首残高	13,304	16,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,257	14,746

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレジジョン・コンポーネントビジネス」、「リニアビジネス」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「プレジジョン・コンポーネントビジネス」は、精密ボール、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「リニアビジネス」は、ボールねじ及び送風機を製造販売しております。「その他」は、不動産の賃貸等を行っております。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	32,264	3,067	188	35,519	—	35,519
セグメント間収益	6	—	15	21	△21	—
連結収益合計	32,270	3,067	203	35,540	△21	35,519
セグメント利益	3,736	496	210	4,442	0	4,442
						金融収益
						19
						金融費用
						△525
						税引前四半期利益
						3,936

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	22,230	1,787	1	24,018	—	24,018
セグメント間収益	1	—	15	16	△16	—
連結収益合計	22,231	1,787	16	24,034	△16	24,018
セグメント利益(損失)	1,321	△4	9	1,326	0	1,326
				金融収益		76
				金融費用		△412
				税引前四半期利益		990

(注) セグメント利益(損失)の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

前第2四半期連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	15,734	1,508	94	17,336	—	17,336
セグメント間収益	4	—	7	11	△11	—
連結収益合計	15,738	1,508	101	17,347	△11	17,336
セグメント利益	1,709	254	86	2,049	0	2,049
				金融収益		14
				金融費用		△351
				税引前四半期利益		1,712

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第2四半期連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	9,039	753	0	9,792	—	9,792
セグメント間収益	1	—	7	8	△8	—
連結収益合計	9,040	753	7	9,800	△8	9,792
セグメント利益(損失)	337	△5	3	335	0	335
				金融収益		16
				金融費用		△296
				税引前四半期利益		55

(注) セグメント利益(損失)の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。